

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

# わたしたちの地球と未来



タンザニア  
連合共和国



## 【表紙の写真】

### キリマンジャロ山(左上)

チャリティマラソンのときにコースから見えたキリマンジャロ山です。  
この山は、タンザニアの人々の心の山です。

### タンザニアの子どもたち(右下)

街中で見かけた子どもたちで、姉妹で仲良く遊んでいました。

# Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜタンザニア連合共和国?

## 第1章 タンザニアってどんな国?

= 歴史と文化、自然あふれる国 =

- 05 タンザニアってどこ? どんな国?
- 07 もっと知ろう! タンザニア
- 09 タンザニアにまつわるウソ? ホント?
- 11 タンザニア料理を知ろう!
- 13 タンザニアの学校
- 15 動物にあえる国 ~動物保護国、タンザニア~
- 17 すばらしい文化・芸術のある国、タンザニア
- 19 ちょっとブレイク ~万能の布、カンガ~

## 第2章 へえ~! タンザニアと日本

- 21 タンザニアと日本、似てる! 繋がってる! クイズ
- 23 日本とタンザニア、こんなところで繋がってる!
- 25 フォトギャラリー ~子どもたちの笑顔、いっぱい!~

## 第3章 一緒に考えよう! こんな課題

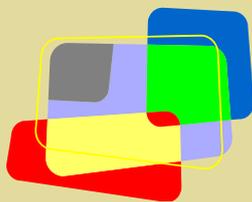
- 27 撲滅! 感染症! ~タンザニアの衛生事情~
- 29 フォトギャラリー  
~カリブ! タンザニア!(タンザニアへようこそ!)~  
~タンザニアのみなさんの毎日~

## 第4章 そして未来へ

- 31 未来を語ろう!  
~忘れない、日本の強さと世界の優しさ~

## 参考資料

- 35 目で見るタンザニア
- 37 タンザニア地図
- 39 参考文献・データ等の出典
- 39 ご協力いただいた方たち
- 39 2011年度教材作成チーム



# こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！  
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



## 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

## 人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

## 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

## 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



# こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

## ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

## 参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

## きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、タンザニアのほんの一面です。本書だけでタンザニアのすべてがわかるわけではありません。タンザニアに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

## 使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

## カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

## 本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。  
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。  
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



プログラムに使う資料です。  
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して  
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。  
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



# なぜタンザニア連合共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、**タンザニア連合共和国**のホームシティは小牧市でした。



愛知万博 / アフリカ共同館



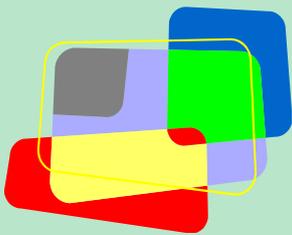
2012年作成 予定国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グアテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共 和国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 <b>タンザニア連合共和国</b> チェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トング王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラ オ共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペル -共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマ-ヒー-ヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



## 第1章

タンザニアってどんな国？

= 歴史と文化、自然あふれる国 =



# タンザニアってどこ？どんな国？

① ところで、みなさんはタンザニアのこと、どのくらい知っていますか？

1 下の地図でタンザニアはどこでしょうか？ここだと思うところに印をつけてください。



2 タンザニアといえば何を思い出しますか？人・物・イメージなど何でも思いつくものを、できるだけたくさん書いてみよう！

3 下の写真はタンザニアの有名な場所です。これを見てどんなことがわかりますか。みんなで話しあってみましょう。



ンゴロンゴロ自然保護区



インド洋側の海岸

 ウィキペディア

 尾崎桃代



## タンザニアはどこ？



タンザニア連合共和国は、東アフリカにあり、赤道の南、南緯1度～11度に位置する南半球の国です。大陸側のタンガニーカと東海岸に浮かぶザンジバルの2つの国が連合して、1964年にタンザニア連合共和国となりました。

世界でも有数の大自然と、さまざまな野生動物を見ることができます。

北東部には、アフリカ最高峰キリマンジャロ山(5,895メートル)があります。赤道直下にもかかわらず、その頂上は氷河におおわれています。その西部には、1年に1回、大移動する何百万頭のヌーの大群で世界的に有名なセレンゲティ国立公園があります。

セレンゲティ国立公園には、ヌーの他にライオン、ヒョウ、ゾウ、サイなどがたくさん生息しています。

北部にはアフリカ最大の湖、ビクトリア湖があります。ビクトリア湖は、ナイル川の源流です。タンザニアの中心部は、大草原と南北に連なる国立公園で占められています。



タンザニアは北にケニア、ウガンダ、西にルワンダ、ブルンジ、コンゴ民主共和国、ザンビア、南にマラウィ、モザンビーク、東はインド洋に接しています。

## タンザニアといえば何？

アフリカの国／動物が草原を歩いてる／暑い国／黒人の国／キリマンジャロ／ビクトリア湖／赤道直下の国／水が少ない／雨が少ない／さまざまな民族がある／スワヒリ語／

多くの日本人にとって、タンザニアのイメージはこんな感じでしょうか。みなさんのイメージはいかがでしたか？

## さらりとした暑さと高原の気候 タンザニアの自然

タンザニアは赤道直下近く、南緯1度～11度に位置していますが高原が多く、アフリカ大陸の東海岸、インド洋に面し、温暖な気候に恵まれています。現地の暑さは日光が直接照りつける暑さであって、湿度が低いので汗ばむ不快さはありません。

ダルエスサラームでは1年中半そでシャツで過ごせますが、ンゴロンゴロ自然保護区では火山の噴火でできた外輪山が海拔2,260メートルもあり、1日中上着を手放せません。

インド洋に浮かぶザンジバル島では、インド洋の澄みきった海でのシュノーケリングやスキューバダイビングが盛んです。



草原の大木、バオバブの木

尾崎桃代



日本では、お昼ごろの太陽は南にあり、影は北側に伸びます。タンザニアは南半球で緯度も低く、太陽は頭上近くか北側にあり、影は南側にできます。日本人がタンザニアの方角に慣れるまでとまどいますね。

# もっと知ろう！タンザニア

❓ 次の写真の中で、タンザニアのものはどれでしょう？

下の写真で、タンザニアの写真はどれでしょうか？

A



B



C



D



E



F



G



H





# タンザニアにまつわるウソ？ホント？

❓ 次のカードはタンザニアについて書かれているものですが、これってウソ？ホント？

① タンザニアでは、人類最古の人骨が発見された。



② タンザニアでは、国語がスワヒリ語で、公用語は英語である。



③ タンザニアには、126の原住民族がいる。



④ タンザニアの首都はダルエスサラームである。



⑤ タンザニアでは、食べ物は左手で食べる。



⑥ タンザニアのコーヒー輸出量は世界第1位である。



⑦ タンザニアでは自転車に乗るのは男性である。



⑧ タンザニアで歯を磨くときは木の枝を使う。



⑨ タンザニアのザンジバル島には“ブブブ (Bububu)”という名前の町がある。





- 1 **ホント** タンザニアは人類発祥の地といわれます。タンザニア北部で、ルイス・リーキー博士が160万年以上前のものとされる現代人の祖先、ジンジャントロプスの化石を発見しました。そこから30キロメートル南へ行った場所では360万年前のヒトの足跡が発見されています。
- 2 **ホント** タンザニアの国語はスワヒリ語で、各地の民族の言語とともに一般的に使われていて、すべての小学校でスワヒリ語による教育が行なわれています。公用語は英語で、中学校・高等学校での教育用言語でもあります。アラビア語はザンジバルをはじめ、沿岸部で広く話されています。
- 3 **ホント** タンザニアには126の原住民族がありますが、故ニエレレ大統領がウジャマー政策（アフリカの社会主義）を進め、たくさんある言語からスワヒリ語を国語として統一したため、原住民族間の闘争もなく、内戦の多いアフリカの国々の中でも、もっとも平和な国といわれています。
- 4 **×ウソ** タンザニアの首都は、国土のほぼ中央に位置するドドマで、法律で決められています。ダルエスサラームは、アラビア語で「平和な港」という意味で、東アフリカ沿岸で貿易で栄えたアラブ系の人々が利用した天然の良港です。ドイツ領・イギリス領時代の面影を残し、日本を含む各国の大使館が置かれ、政治・経済の実質的な中心地です。
- 5 **×ウソ** 食事は右手で食べます。左手はトイレのとき使用する不浄の手とされているからです。タンザニアでは、たとえ左利きでも右手で食べた方が、けげんな顔をされずにすみます。
- 6 **×ウソ** 第1位はブラジルで、世界の総輸出量の約3割（2009年）を占めています。タンザニアのコーヒーは「キリマンジャロ」の銘柄で輸出されていますが、その収穫量は世界の1%程度です。しかしコーヒー豆の輸出額は、タンザニアの外貨獲得の約20%（2008年）を占めており、重要な輸出農作物です。
- 7 **ホント** タンザニアで女性が自転車に乗ってはいけないというルールやタブーはありませんが、女性が自転車に乗っているところをあまり見かけません。
- 8 **ホント** モトンガという木の枝を、日本の歯ブラシよりやや長いくらいに切り、その端を指で揉み柔らかくして、その部分を歯にあててみがきます。
- 9 **ホント** ザンジバル島では、1880年に港から海岸沿いに約10km先の町まで、蒸気機関車が開通しました。しかし静かでのどかなこの島で、機関車が出す轟音と煙は島民にたいへん不評で、自動車が入り始めた1927年には廃止されてしまいました。この騒音が地名の“ブブブ”として今も残っています。

## 悲しい歴史 奴隷売買

アラブ人は、東アフリカ全域より労働力として捕らえられたアフリカ人をザンジバルに運び、奴隷市場を作りました。46m×27mの長方形で三方をヤシの葉、一方を石で囲まれた市場に、男性は土の上に、女性は少し離れた場所に立たされていました。このような非人道的な市場は、キリスト教宣教師によって反対運動がおこり、1873年6月6日に閉鎖されました。このような悲しい歴史を繰り返さないために、市場閉鎖後のこの地に大聖堂が建立されました。この悲しい歴史を忘れないために、大聖堂にはかつて奴隷たちが収容されていた地下室も残っています。



大聖堂(上)と  
奴隷が収容されていた  
地下室の入り口の扉(右)

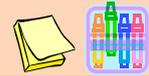
尾崎桃代



首都のドドマでは、道ばたのお店で木の皮や瓶詰の粉を売っている人を見かけます。実はこれらは薬で、彼らはムガンガと呼ばれるお医者さんです。頭痛薬から魔よけのお守りまで、幅広く販売しています。

# タンザニア料理を知ろう！

① タンザニアの人々の食事を見てみましょう。



① 下の写真はタンザニアの一般的な料理です。どんな食材が調理されているのか、写真を見て考えてみましょう。その結果をふせんに書いて写真に張り、みんなで話し合ってみましょう。

A



B



C



D



E



F



② 下の写真は①の写真の中の料理の一部を作っているところです。AからFの中から探してみましょう。

G



H



尾崎桃代



タンザニアの鶏の卵は白い!? タンザニアの採卵用鶏の飼料は、カロチンなどの黄色色素の含有量が極めて少ないため、卵の黄身の部分が白っぽく、焼いたりすると周りの白身とほとんど変わりません。



- 1
  - A スパイスの効いたカレーです。インドの影響を受けた食文化も根付いています。付け合わせはカチュンバリという、トマトと玉ねぎのさっぱり味のサラダです。
  - B ナイルパーチという淡水魚のフライです。輪切りのきゅうりが添えられています。
  - C キビの粉をねったウガリ。ムチーヤ(緑の野菜)の炒め物や煮豆と一緒にこねて食べます。
  - D 白いものがウガリ。このように右手でムチーヤなどを混ぜながら、器用にこねています。
  - E 小麦粉を伸ばして野菜や肉を入れて、三角に包んだサンブリと、丸く団子状にしたカバブ。どちらも油で揚げます。横にはチャパティがあります。
  - F タンザニア風炊き込みご飯。日本でいう栗ご飯やサツマイモご飯と同じですね。
- 2
  - G CやDにあるムチーヤ(緑の野菜)の炒め物を作っています。
  - H Eにあるチャパティ(小麦粉やとうもろこし粉をねって平たく伸ばして焼いたもの)を作っています。

## ワリとウガリ、タンザニアの2大主食

約130ある民族のほとんどで、料理や飲み物に対する嗜好が異なります。沿岸部では、米(ワリ)と緑の野菜(ムチーヤ)か魚または肉が一般的な食事です。

それに対し内陸部では、蒸したグリーン・バナナ(マトケ)、トウモロコシやキビの粉をお湯で練って作るウガリを主食とし、おかずには豆や魚、肉を食べます。ウガリは日本のそばがきのようなもので、直径15cmほどの鏡餅のように盛られ、手で丸めて中ほどにくぼみをつけ、副菜をのせたり混ぜて食べます。トウモロコシやキビ、米は、木のすり鉢と太い棒で脱穀します。

脂肪分の多いココナツ・シチューはトウモロコシ粉や米と一緒に食べられています。豆や肉と調理されたトウモロコシ(マカンデ)はキリマンジャロ地域に住む民族の主食です。

飲み物は、穀物やバナナ、サトウキビ、蜂蜜、タケのジュース、ヤシのジュースなどから作られます。加工された飲み物を一晩以上置いて発酵させた、軽い酒や薬効のある酒も飲まれます。チャイ(ミルクティ)も好まれます。インド文化の影響で、ショウガ(ジンジャー)などのスパイスの入ったチャイは、海岸に近いほど好まれます。



ナイルパーチという魚の燻製です



グリーンバナナ(マトケ/中央の緑色のもの)  尾崎桃代



# タンザニアの学校

① タンザニアの子どもたちの学校の様子を見てみましょう。



① 下の写真の中でタンザニアの学校はどれでしょうか？

A



B



C



D



② 下の写真は、学校にある施設で、日本の外務省が提供する「草の根無償資金協力プログラム」により建設されたものです。何だと思いますか？



③ それぞれの写真の様子と、あなたの学校との同じ点・違う点を、グループで話しあってみましょう。



① 全部、タンザニアの学校です。

② トイレです。

このトイレは、ダルエスサラーム市にあるブザ (Buz) 小学校に建てられました。この小学校はダルエスサラーム中心部および周辺の町から人々に移り住み、人口が爆発的に急増している地域にあります。2009年では、教員数60人、生徒数3,805人で、半年の間に約500人の生徒が転校してきました。それゆえ施設が追いつかず、机は1,321台必要のところ210台しかなく、トイレも全然足りませんでした。そこで日本の外務省が提供する、草の根無償資金協力プログラムに申請し、施設の増強に努めています。

③ 学校には制服がありますが、その様相はそれぞれの学校によってさまざまです。

A、Bの写真の子どもたちは、素足の子も多くみられます。教室内では机やいすがなく、土の床に直接すわって勉強しています。一方C、Dの写真の子どもたちは、通学はバスを利用し、制服も整っており靴下に革靴を履いています。Cの写真の門には「SPEAK ENGLISH」という板が張られていて、英語で教育を受けていることがわかります。



机が足らず床に直接座っています

## 勉強熱心なタンザニアの子どもたち

### 【タンザニアの子どもたち】

アフリカには、病気、民族紛争や飢餓から栄養失調や孤児などさまざまな問題を抱える子どもたちが多くいますが、政治が安定してるタンザニアの子どもたちは明るく、その瞳はきらきらと輝いています。



### 【厳しい高等教育】

タンザニアの教育制度は、小学校7年、中学校4年、高等学校2年、大学3~4年、です。

小学校は義務教育で、ほとんどの子供たちが入学しますが、皆が必ずしも無事に卒業し中学校へ進めるわけではありません。中学校の数が少なく、進学は小学校卒業時の全国一斉試験の成績で決まるため、成績によっては中学校へ進学を希望してもできない例もめずらしくありません。

最近タンザニア政府の努力もあり、多くの州で中学校が新設され、より多くの子どもたちが中学校へ進学できるようになっています。しかし中学校の生徒の増加は、高等学校への入学希望者が増加することを意味します。高等学校の数や教員数はまだまだ不足しており、高等学校や大学へ進学することはさらに厳しい状況です。

尾崎桃代



# 動物にあえる国 ～動物保護国、タンザニア～



ところで、みなさんはタンザニアに住んでいる動物をいくつか言えますか？

① 下の写真はタンザニアの草原で見られる動物です。何だかわかりますか？

A



B



C



D



I



E



F



G



H



② タンザニアでは、こうした動物を保護するために、ある方法をとっています。それはどんな方法だと思いますか？



## 野生動物の宝庫 タンザニア

- 1
- |                                 |                                       |  |
|---------------------------------|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> A シマウマ | <input type="checkbox"/> B 水牛(バッファロー) | <input type="checkbox"/> C キリン(タンザニアの国獣) |
| <input type="checkbox"/> D インパラ | <input type="checkbox"/> E ライオンの雌     | <input type="checkbox"/> F アフリカゾウの親子     |
| <input type="checkbox"/> G リクガメ | <input type="checkbox"/> H サイ         | <input type="checkbox"/> I サバンナモンキー      |

### 2 動物・自然保護区で保護する。

タンザニアは世界でも有数の野生動物の宝庫です。動物や自然保護のため、国土の1/4に相当する面積を国立公園や動物・自然保護区として保護しています。その面積は日本の本州の面積に匹敵します。これらの国立公園、動物・自然保護区では、原則、人の立ち入り、家畜の放牧、作物の栽培は禁止され、動物の狩猟も禁止もしくは厳しく制限されています。

なお、これらの公園のうち4か所が、ユネスコの世界遺産(自然遺産)として登録されています。

- ・キリマンジャロ国立公園
- ・セレンゲティ国立公園
- ・ンゴロンゴロ自然保護区
- ・セルース猟獣保護区



タンザニアの国獣キリン



### 【ゾウの受難】

インドでは、象牙は大変な需要がありました。インドの既婚女性は象牙の腕輪を身につけ、亡くなった時にはいっしょに埋葬されました。アフリカ内陸部のゾウは大量に狩猟され、その象牙はインドへ輸出されました。その象牙を海岸に運ぶため、内陸部の原住民が奴隷として働かされました。

## アフリカ最高峰 キリマンジャロ山

アフリカ大陸の中で、ひととき有名な山、キリマンジャロ山。日本ではコーヒー豆の名前で知られています。このキリマンジャロ山は隣国ケニアとの国境近くにそびえたっています。このように高い山が隣国と接している場合、その山頂が国境になっている場合が多いのですが、キリマンジャロ山はその山裾までタンザニア側に入るように定められています。

1884～85年のベルリン会議で、当時タンザニア地域を支配していたドイツの皇帝ヴェルヘルム2世が誕生日を迎えたのを祝い、隣国のケニア・ウガンダ地域を支配していたイギリスから、このキリマンジャロ山をプレゼントされました。それを機にキリマンジャロ山は山裾までタンザニア領土です。

赤道直下に位置しながら山頂付近には氷河があります。



キリマンジャロ山



尾崎桃代



タンザニアの紙幣には、動物が描かれています。そのどの札にも、すかし印刷で必ず描かれているのがキリンです。

# すばらしい文化・芸術のある国、タンザニア

① タンザニアの文化といえば、何を思い出しますか？



1 下の写真は、タンザニアの代表的な文化です。どんな印象を持ちましたか？

A

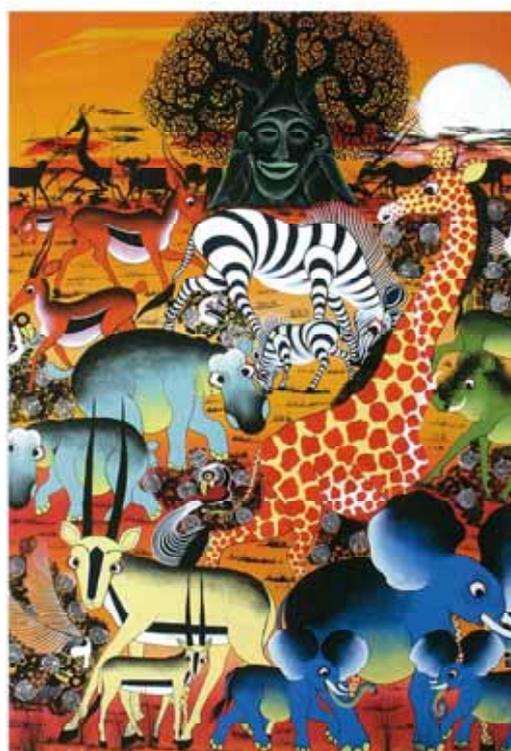
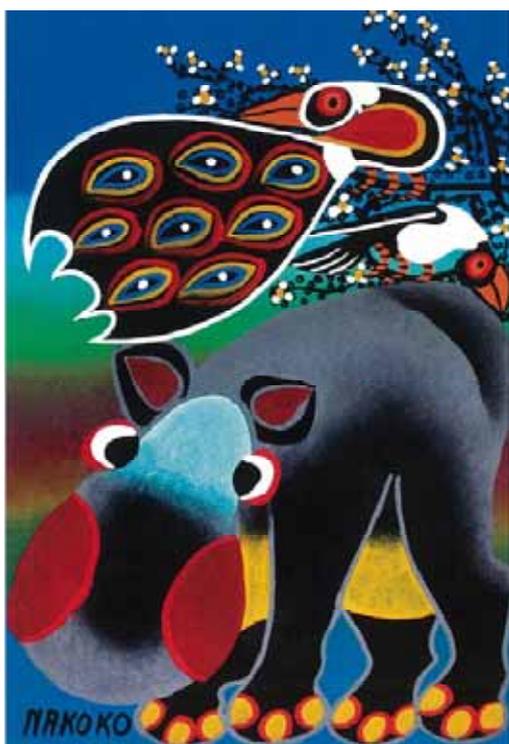


B



 A:ウィキペディア、B:尾崎桃代

2 下の絵画は、タンザニアで近年多く描かれているティンガティンガ絵画です。この絵についての感想をグループで話しあってみましょう。





## アフリカを代表する文化

1

### A マコンデ彫刻

タンザニアの南部に居住するマコンデ人によって作られ、黒檀(こくたん)という木材を彫刻したものです。もともとは儀式用に作られていたもので、現地人の精霊(シェタニ)をモチーフとし、動物や人などが幾重にも折り重なった姿が彫刻されています。現在はタンザニア独自の美術工芸として、またお土産物としても有名です。

### B ンゴマ

ンゴマとは太鼓のことで、そこから転じて伝統的な踊りを意味します。

JICA(青年海外協力隊)のメンバーが、伝統的な踊りを残そうとする現地の青年たちの活動を支援しています。

## アフリカを代表するアート “ティンガティンガ”

### 2 ティンガティンガ(Tingatinga)絵画

ティンガティンガ絵画は、1960年代後半、タンザニアのダルエスサラーム近郊で誕生した独特の絵画スタイルで、創始者であるエドワード・サイード・ティンガティンガの名前に由来します。もともとは建築資材の正方形の合板に、塗装用のエナメルペンキを使って、動物たちを大胆にデフォルメした構図と、鮮やかな色彩で描いたのが始まりです。



工房の中で、作品が販売されています



作品を制作しています

### ティンガティンガ協同組合

彼の死後、弟子たちが彼の世界観や精神を受け継ぎ、ティンガティンガ協同組合を設立し、今日の隆盛を築いています。1990年にティンガティンガ協同組合がダルエスサラームに「ティンガティンガ村」という共同工房を設立し、約30人の職人とほぼ同数の訓練生が、動物にとどまらず、歴史上の出来事や人々の生活などもモチーフにし、独特の絵を描いています。70年代以降、特に欧州で注目を集め、タンザニアのみならず、アフリカを代表するモダンアートとしての地位を不動のものにしています。



ティンガティンガ協同組合による工房

尾崎桃代



タンザニア南部出身のティンガティンガはとても才能あふれる芸術家で、ほとんど絵画教育は受けていませんが、独創的な絵を描きました。彼は1972年に不慮の事故により35才で亡くなりました。



# ちょっとブレイク ～ 万能の布、カンガ～



## カンガ ～生活のあらゆる場面に登場する万能生活綿布～

「カンガ」とは、タンザニア、ケニアをはじめ、東アフリカで使われている綿の布です。縦110cm、横160cmの長方形で2枚1組で売られていて、使い勝手のいい大きさです。

タンザニアでは、冠婚葬祭の衣装から、普段着、テーブルクロス、カーテン、シーツ、贈り物、ふろしき、バスタオル、寝巻き、赤ちゃんのおくるみや背負い布・・・などなど、生活のあらゆる場面で登場します。



お祭りの様子。色とりどりのカンガを組み合わせ、身にまとっています

カンガには、「めぐり合い」という言葉がぴったりです。カンガの特徴は、そのカラフルなデザインと、1枚1枚スワヒリ語で違うメッセージがプリントされていることがあげられます。

アフリカの人々は、柄と言葉でカンガを選び、それを身にまとった姿を相手にさりげなく見せたり、贈ったりすることで、心の中にあるメッセージを伝えます。

### 【メッセージの例】

#### Tabasamu yako yafurahisha moyo wangu

タバサム ヤコ ヤフラヒシャ モヨ ワング  
「あなたの笑顔は、私を幸せにしてくれる」

#### Ukitaka radhi heshimu wazazi

ウキタカ ラディ ヘシム ワザジ  
「幸せになりたければ、まず両親を敬いなさい」

#### Bahati haina dawa

バハティ ハイナ ダワ  
「運につける薬なし(運命にはさからえない)」

#### Jipe moyo utashinda

ジペ モヨ ウタシンダ  
「がんばれば、必ず勝てる(成功する)」



こんなデザインのカンガも!

#### Vilima na vilima havikutani binadamu wanakutana

ビリマ ナ ビリマ ハビクタニ、  
ビナダム ワナクタナ  
「山と山は会うことができないが、人と人は会うことができる」

#### Nashukulu kwa hili

ナシュクル クワ ヒリ  
「どうもありがとう」

尾崎桃代

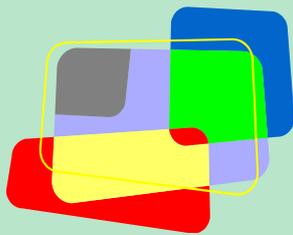


メッセージ番外編 Nimekufanya makusudi sijali loloteニメクファンヤ マクスーディ、シジャリ ロローテ  
「あれはわざとやったの。私のほうはそれであなたがどう思おうと、かまわない」 すっ、すごいですね!



## 第2章

# へえ～！タンザニアと日本



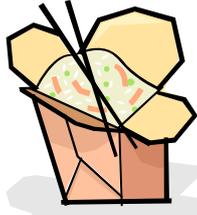
# タンザニアと日本、似てる！繋がってる！クイズ

① 地理的にはとても離れている日本とタンザニア。次のカードのクイズに答えて似ているところを探しましょう。

① タンザニアでは、自動車は左側通行である。



② タンザニアの主食はお米である。



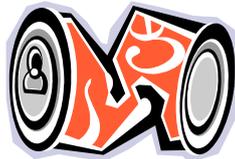
③ スワヒリ語の「ピリピリ」は「辛い」という意味である。



④ タンザニアにはお好み焼きがある。



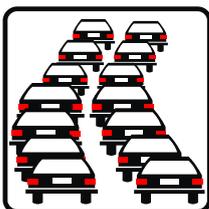
⑤ タンザニア人に人気のある飲物はココアである。



⑥ タンザニアのトイレは日本の和式タイプである。



⑦ タンザニアのラッシュアワーには、自動車の道路渋滞がおこる。



⑧ タンザニアのコーヒー「キリマンジャロ」は、日本で一番多く飲まれている銘柄である。



⑨ タンザニアの町にはお寿司屋がある。





- 1 **ホント** タンザニアは英国の植民地時代の影響を受け、自動車も英国式に左側通行です。
- 2 **ホント** お米は主食のひとつで、タンザニア語で「ワリ」と言います。他に主食として、「ウガリ」というトウモロコシの粉などをお湯で練ったものや、バナナが食べられています。
- 3 **ホント** 正解は「トウガラシ」ですが、辛いという意味にも使います。日本人も辛いことを「ピリピリ」と言いますが、ポルトガル船がアフリカを回って日本へ到着し、彼らがこのトウガラシを「ピリピリ」と言いながら食べていたことから伝わったという説もあります。タンザニア語のピリピリがそのまま日本人も使うようになったのかもしれませんが。
- 4 **ホント** 溶いた小麦粉に肉と卵を入れ、熱した鉄板の上で焼きます。形は四角ですが作り方はお好み焼きにそっくりで、おいしい食べ物です。スワヒリ語で「ムカテ」といい、パンと同じ呼び方です。
- 5 **ホント** タンザニアで人気のノンアルコール飲料といえば、1番にコココーラがあげられます。街中に、コココーラの看板が見られます。
- 6 **ホント** タンザニアのトイレは、日本の和式のように床に穴が開けられていますが、どちら向きに座るのか？ 正解は「お尻をドアの方に向ける」です。ダルエスサラーム近郊のレストランのトイレに足をのせる台が作っており、ハの字に開いた足型がそれを示していました。
- 7 **ホント** ダルエスサラームには道路に信号がありますが、市の中心部から海岸までの道路は通勤時間帯には大渋滞を起こします。日本の援助で片側2車線の道路に生まれ変わり渋滞もだいぶ緩和されるようになりました。
- 8 **×ウソ** タンザニアのコーヒー「キリマンジャロ」は、日本では「モカ」「ブルーマウンテン」に次いで飲まれている銘柄です。「キリマンジャロ」の輸入量は、ドイツについて日本が第2位となっています。
- 9 **ホント** ダルエスサラームの海岸には、その日獲れた新鮮な魚が並ぶ市場があります。日本の援助で栽培されたコシヒカリと新鮮な魚を使った寿司が、タンザニアで食べられます。ここでは、「サカナ」「イカ」「エビ」などの日本語も通じます。



海岸にあったコココーラのワゴン。タンザニアの人々は、きれいな色のファンタオレンジがお気に入りです

## タンザニアのコシヒカリ？

タンザニアのキリマンジャロ登山口のひとつ、モシという町では、日本の農業プロジェクトとして水田技術の普及事業が行われています。その援助によってコシヒカリが栽培されており、ケニアの日本料理店がわざわざ買い付けに来るくらい、日本人の間では有名です。モシで作られるコシヒカリということで、「モシヒカリ」と呼ばれています。



尾崎桃代



# 日本とタンザニア、こんなところで繋がってる！

① 遠く離れている2つの国、つながりを探してみよう。

① 下の写真は何の写真かわかりますか？日本の国際協力・援助について知っていることをグループで話しあってみよう。



② では、次の資料を読み、国際協力活動として、どんな活動があるか、みんなで出し合ってみよう。

## JICA隊員の活動 ~ エイズ対策を使命として派遣された看護師 ~

名古屋市の尾崎桃代さん(19年度2次隊派遣)は、エイズ対策要員として2年間、タンザニアのダルエスサラームに派遣されました。

### タンザニアの事情

タンザニアでは現在、青年層のエイズ問題が深刻です。労働力の偏りやエイズにより親を亡くした遺児たちのケアなどが社会問題となっています。

### 現地での事業内容

現地でエイズ感染者のケア、およびエイズ撲滅対策を目的としたNGO“WAMATA”で、エイズ検査を含む予防や啓発活動のほか、エイズ患者のカウンセリング、エイズ遺児のケア、地域巡回などをいっしょにおこない、助言・指導を担当されました。

“WAMATA”とは、「タンザニア・エイズを防ぐ人々」という意味のスワヒリ語の頭文字をとったものです。

### 現地での活動の様子

看護師として活動することはもちろんのこと、現地のボランティア青年グループとともに、エイズ予防啓発活動を積極的に推進するかたわらで、現地のイベントにチャリティを企画し、学校へ机などの備品を寄付するなど幅広く活動されました。



尾崎さんとエイズ撲滅キャンペーンバス



尾崎さんとWAMATAのスタッフ



## 日本政府のODAと日本のNGO

写真は、日本の支援により設置された道路です。タンザニア国内には、このように日本のODA支援による道路や橋などの施設が整備されています。沿岸部のダルエスサラームから内陸部へのドドマへ向かう幹線道路で、現在は舗装されています。

日本のNGO活動としては、現地で学校を作る、井戸を整備するという作業を、現地の人々といっしょにおこなうというワークキャンプ事業を展開する、などがあります。

JICA青年海外協力隊としては、P.23の尾崎さんのような活動から、教育活動支援や農業支援など様々な分野にわたっています。尾崎さんの活動として、エイズ遺児の社会的自立を目指した職業指導は、ユースグループ活性化として、ミシンを使った縫製訓練がされています。



布の代わりに紙で練習する訓練生



尾崎桃代

### コラム：2005年愛知万博がきっかけです！～小牧市とタンザニア・モシ市との交流～

小牧市は、2005年に開催された愛知万博の「一市町村一国フレンドシップ事業」を機に、アフリカのタンザニア連合共和国と交流を行っています。

平成18年度(2006年)から、タンザニアの人たちとの交流をするため、小牧市の中学生をはじめ市民の方々を派遣しています。派遣期間中は、タンザニアの小学校や、自然保護区などの見学をとおして人々と交流を深めるとともに、雄大な大自然の中で、日本では経験できない数多くの貴重なことを学んできます。平成22年度は、小牧市内の中高校生8名、一般参加者1名と引率者2名の計11名がタンザニア連合共和国へ派遣されました。



小牧市の訪問団をお出迎えするモシ市の子どもたち



モシ市の訪問団に合唱のプレゼントをする小牧市の小学生たち



小牧市ホームページ

またタンザニア連合共和国のモシ市学生訪問団の受入れも行っていきます。

平成22年度は、モシ学生4名を含む計8名が来日し、日本滞在中、11月3日(水)～5日(金)まで小牧市を訪問しました。



上記の尾崎さんは、タンザニアで行われたハーフマラソン大会と連動させて、「ちゃんがもと・ちゃりてい・まらそん・ぷるじえくと」を企画しました。「ちゃんがもと」はスワヒリ語で「挑戦」を意味します。



# フォトギャラリー

## ～子どもたちの笑顔、いっぱい！～



ダルエスサラームの港で



美しいインド洋の海岸を歩く、カンガを着た女の子たち



学校前ではしゃぐ子どもたち



町中で元気に遊ぶ子どもたち



タンザニアの伝統音楽を守る若者たち

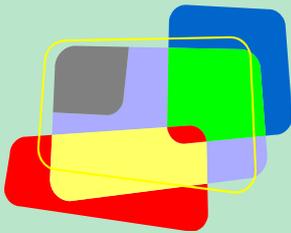


イスラム教徒の服装をした子どもたち



## 第3章

一緒に考えよう！こんな課題



# 撲滅！感染症！～タンザニアの衛生事情～

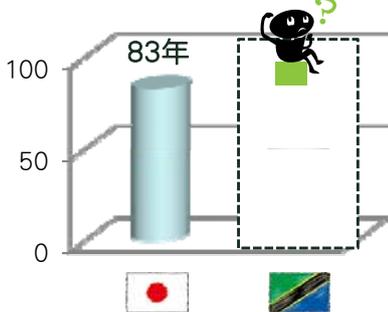


さまざまな感染症、その原因は？  
タンザニアだけでなく、アフリカ各地で感染症の問題が深刻化しています。

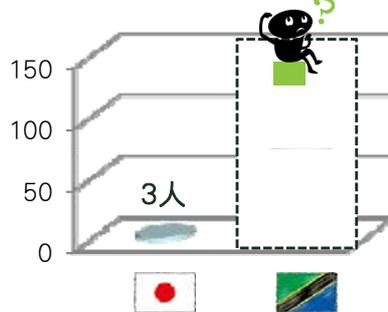
① 次のカードに書かれていることは、タンザニアの生活の中で体験することです。さて、みなさんならどうしますか？ グループで話しあってみましょう。

- A トイレにトイレトペーパーがない
- B 家の中に蚊がいっぱい飛んでいる
- C 飲料水は、家の外の川で汲んできた水を飲む
- D 雨季になると洪水のように、道路に水があふれる
- E 内陸部の林で、ツェツェバエに刺され、血を吸われた
- F 転んでけがをした

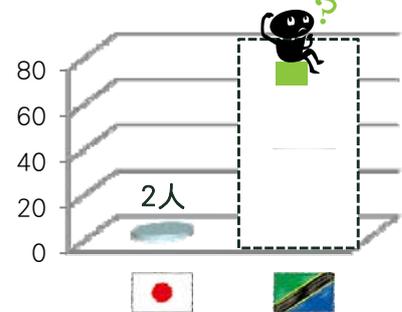
② さて、ここに日本の現在の状況をあらわしたデータがあります。同じ項目がタンザニアでは、どのような状況だと思いますか？ 想像してグラフ等を書きいれてみましょう。



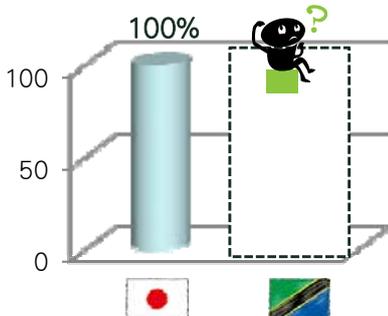
出生時の平均余命



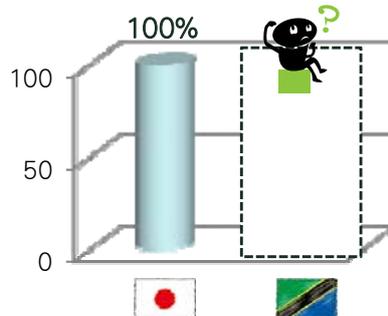
5歳未満の子どもの死亡率  
(1,000人あたり)



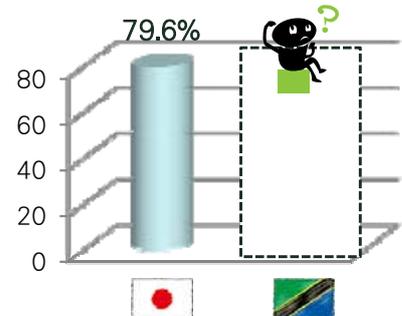
乳児 (1歳未満) 死亡率  
(1,000人あたり)



改善された水源を利用する人の比率



適切な衛生施設を利用する人の比率

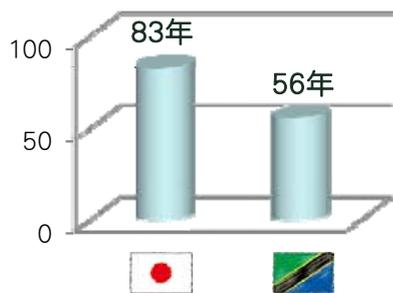


主要幹線道路の舗装率

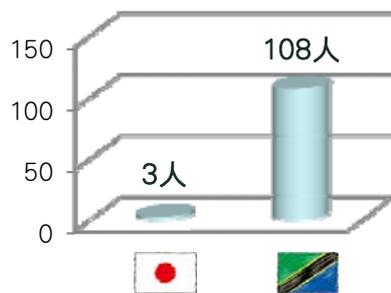
③ では、タンザニアの状況についての資料 (→P.28) を読んでみましょう。

④ 感染症のうち、HIV/エイズ、結核、マラリアは、3大感染症と言われ、その広がり方や対策に必要な経費の大きさから、1つの国だけでは解決できる問題ではなく、世界各国が協力して、みんなで解決していかなければいけない地球規模の課題です。特に、開発途上国にとっては、健康上の影響だけでなく、貧困などにつながる経済的影響も大きくなっています。さて、日本は、この課題についてどんなことができると思いますか？ タンザニアの状況を参考に、自由に話し合ってみましょう。

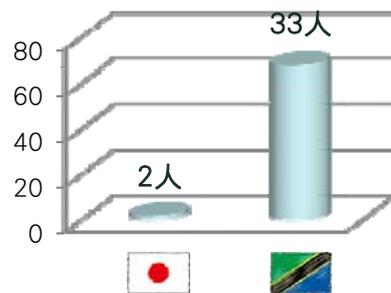
⑤ では、地球に住む一員として、私たちにできることは何だと思いますか？ 自分にできることを考えてみましょう。



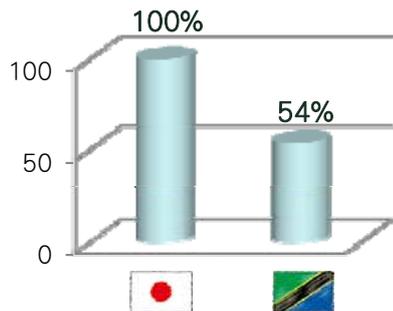
出生時の平均余命



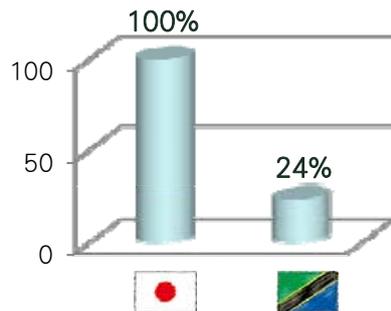
5歳未満の子どもの死亡率 (1000人あたり)



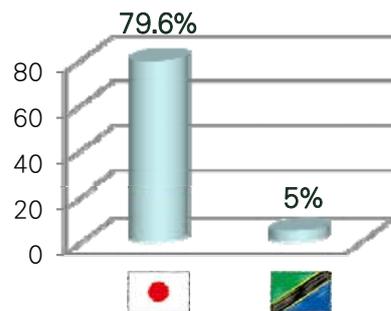
乳児(1歳未満)死亡率 (1000人あたり)



改善された水源を利用する人の比率



適切な衛生施設を利用する人の比率



主要幹線道路の舗装率

## タンザニアの衛生・医療状況

タンザニアは、都市部でも上水道や電気、交通など基本的なインフラの整備が遅れています。生活用水の多くは井戸水や“買い水”ですが、上水道が整っている地区でも水質は悪く、飲用には適しません。また電力供給が不安定のため生鮮食料品の保存にも問題を生じることがあります。また幹線道路をはずれると、未舗装路ばかりのため水溜まりができやすく、雨期には蚊や蝇の発生が増加するなど、感染症が広く蔓延しやすい状況にあります。

また、トイレは水洗でないところが多く、たとえ水道の設備があっても断水はしょっちゅう起こり、都市部といえどもタンザニアの水事情は、概してあまり良いとは言えないため、水洗トイレとして作られたトイレが、結果的には手で流さなければいけない場合も少なくありません。また、クリスチャンが多いタンザニア大陸部の都市部ではトイレトーパーを使う人も多いのですが、イスラム教徒が多い海岸部、特にザンジバルでは、都市部の人々でもあまりトイレトーパーは使いません。

タンザニアの平均寿命・乳児死亡率等主要な保健指標は世界的にも最低の水準であり、世界の3大感染症であるHIV/エイズ、結核、マラリアをはじめ多くの感染症が広く蔓延しています。その他ウイルス性のB型肝炎、C型肝炎や梅毒等も蔓延しており、身近な暮らしの中にこれら感染症の脅威が存在します。これ以外にも熱帯特有の風土病は、一旦感染すると治療が困難です。

医療水準としては、ダルエスサラーム市内では外資系の医療機関を中心に徐々に整備されつつあり、外国人医師の勤務する病院や超音波診断装置・MRIなどの最新機器を導入する施設も現れてきました。しかし、最も進んだ医療機関であっても日本の医療に比べると水準はまだ低く、特に脳神経、循環器、麻酔などの専門医の数は非常に限られています。都市部を離れた病院では基本的な診断ですら不確実な状況です。都市部の一般開業クリニックでも検査機器を備えているところはほとんどありません。

## 三大感染症

タンザニアでは、年間を通じてマラリアが流行していますし、成人のHIV感染率は5.6%です。結核は、HIV/エイズ感染の拡大とあまって、重複感染が増加しています。

国際社会においても、HIV/エイズの年間死者数は180万人、結核の年間死者数は約170万人、マラリアの年間死者数は約78万人(いずれも2009年)となっており、特に開発途上国における保健分野の改善を含めた貧困削減は、深刻な課題となっています。



## フォトギャラリー

～カリブ！タンザニア！（タンザニアへようこそ！）～  
～タンザニアのみなさんの毎日～



カンガを腰に巻いてスカートにしている女性



インド洋の夕日



村の祭り。大人も子どもも輪になって走ってます



文房具を選んでいる女子生徒



海岸で串焼きを調理しているシェフ



スーパーで売っていたビール。ラベルには動物が描かれています。右端はベルギーのビールでした



## 第4章

# そして未来へ

P.32の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・バプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

# 未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

 2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは...?

- ① 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？まずは自由に話し合ってみましょう。



 東日本大震災写真保存プロジェクト

- ② 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P. 32～33の資料を見て、どんなことを感じますか？

- ③ 『PRAY FOR JAPAN』( P. 33)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

-  日本はどうなっていたいでしょう？
-  みなさんの住む地域はどうなっていたいでしょう？
-  日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？
-  そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- ④ それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- ⑤ さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

# 世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム  
専門家チーム

24カ国/地域  
+ 5機関

派遣された人数  
1,200名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた  
義捐金総額

約84億  
5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄  
付金等の支援の申し出  
(支援意図の表明)

163カ国/地域  
+ 43国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助  
物資・寄付金の提供

126カ国/地域  
国際機関  
総額175億円以上

(11月1日現在)

## フィンランド

3月18・19日、雪の中、街頭で募金活動が実施されました。



## クロアチア

芸術アカデミーの向かいの壁に、若者有志が作成した「オシエク市は日本人々と共にいます」と記された日本国旗の絵が掲げられました。



## フランス

4月10日に行われたパリマラソンのコース沿道に、日本国旗と被災地応援メッセージが掲げられました。



## イラン

4月15日、東北在住経験のあるイラン人女性が自宅で行ったチャリティイベントでの寄せ書き。



## コスタリカ

5月6日、2009年のコスタリカ大地震で被災したADEパイリンガル高校の生徒が千羽鶴を折る日本の習慣を自分たちで調べ、被災した子供たちを元気づけたいという想いをこめて折りました。

## ギニア

3月23日、市立マハトマ・ガンディ学院の生徒・教員約80名が日本大使館を訪問し、スピーチと詩の朗読を行いました。



## マレーシア

スリ・ダスミシュ学校の生徒が、日本大使館に手作りのメッセージカードを託しました。

## ベナン

日本は伝説的な援助国で、これまでベナンに対して寛大な経済・技術協力をしてくれた。ベナンの発展は日本のおかげである。そのような日本のために何かしたいとの思いをベナン人すべてが抱くのは自然である。



## タンザニア

4月27日、ダルエスサラーム市キガンボニ文化センターの児童(ほとんどが孤児)が、お見舞いのメッセージと絵を日本大使館に送付しました。

## 南アフリカ

3月27日、ヨハネスブルグでの募金活動「AID 4 JAPAN South Africa」での黙とう。



## ガーナ

首都アクラの一部を統括する最高位首長(伝統的権威)が、被災者のため、伝統的な様式による特別な祈りの儀式を実施しました。



南アフリカ救援隊  
3月19日宮城県名取市での活動



ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。

## 心が温くなるメール ~ 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より~

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届きました。  
そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。  
そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちていたものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



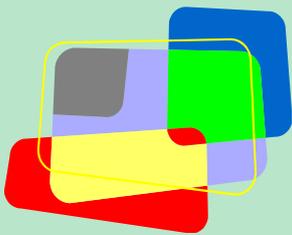
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

# 参 考 资 料



# 目で見るタンザニア

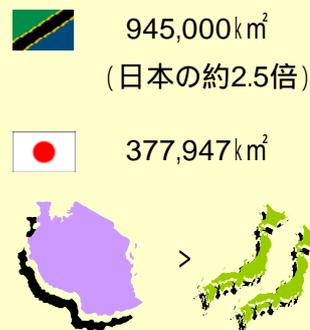


1961年に独立した時の国旗は五色で、緑、黄色、黒、黄色、緑でした。1964年に対岸の島のザンジバルと統合し、ザンジバルの旗の青、黒、緑、白と合わせて現在の国旗になりました。黒い色はアフリカ国民を表し、緑は国土と農業、黄色は鉱物の資源、青色はインド洋です。

## 人口 (2009年)



## 面積



## 宗教

イスラム教 キリスト教  
土着宗教

## 民族

スクマ族 マコンデ族  
チャガ族 ハヤ族等  
(約130)

## 通貨

タンザニア・シリング

## 気候帯

海岸地帯: 熱帯サバナ気候  
高原地帯: ステップ気候  
山岳地帯: 高山気候  
南部: 温帯夏雨気候

## 言語

スワヒリ語(国語)  
英語(公用語)

首都  
ドドマ

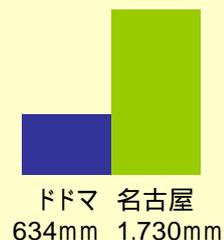
## 日本との時差 -6時間



## 平均気温



## 年間降水量



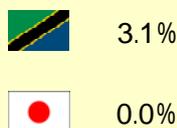
国旗: 『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著(平凡社) 面積・首都・宗教・民族・言語・通貨: 外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 人口: 世界子供白書2011(ユニセフ) 日本の面積: 総務省統計局「日本の統計2011」 気候帯・平均気温・年間降水量: 外務省ウェブサイト「探検しよう! みんなの地球」 名古屋の平均気温・年間降水量: 愛知県ウェブサイト「ポケット情報あいち-土地・気象、人口、農林漁業、事業所(名古屋・平成22年)」 日本との時差: 「世界の国一覧表 2007年版」(財団法人世界の動き社)

### 主要産業

農業(コーヒー サイザル麻 茶 綿花  
タバコ カシューナツ グローブ  
トウモロコシ キャッサバ等)  
工業(製造業 建設業 鉱山・採石業等)  
サービス業(観光業等)



### 人口増加率 (2000～2009年)



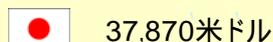
### 日本との 貿易主要品目

コーヒー 貴金属 ゴマ 魚

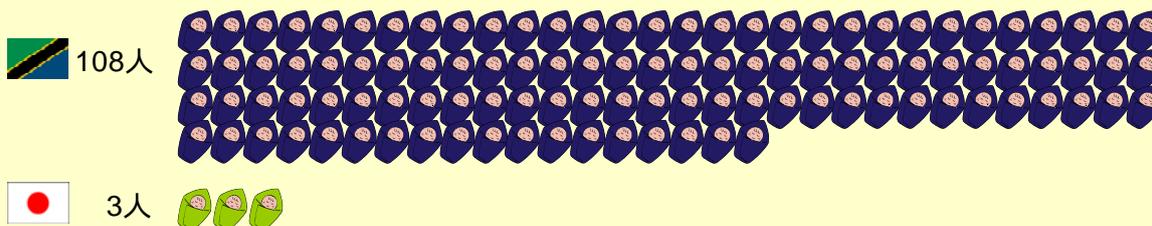


自動車等輸送機械  
機械製品

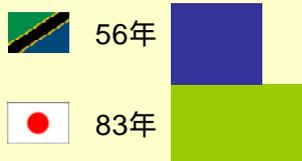
### 一人あたりのGNI (2009年)



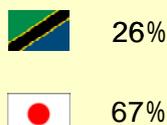
### 5歳未満児の死亡者数 (出生1000人あたり) (2009年)



### 出生時の平均余命 (2009年)



### 都市人口の比率 (2009年)



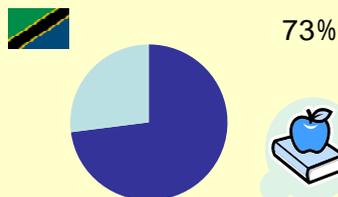
### 在留邦人数

374人 (2011年10月  
現在)

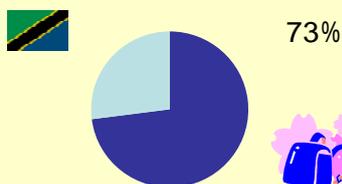
### 在日当該国人数

389人 (2010年 法務省  
外国人登録者数)

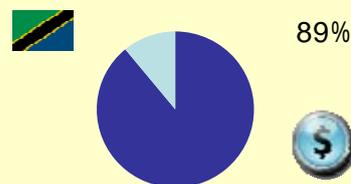
### 成人の総識字率 (2005～2008年)



### 初等教育 純就学/出席率 (2005～2009年)

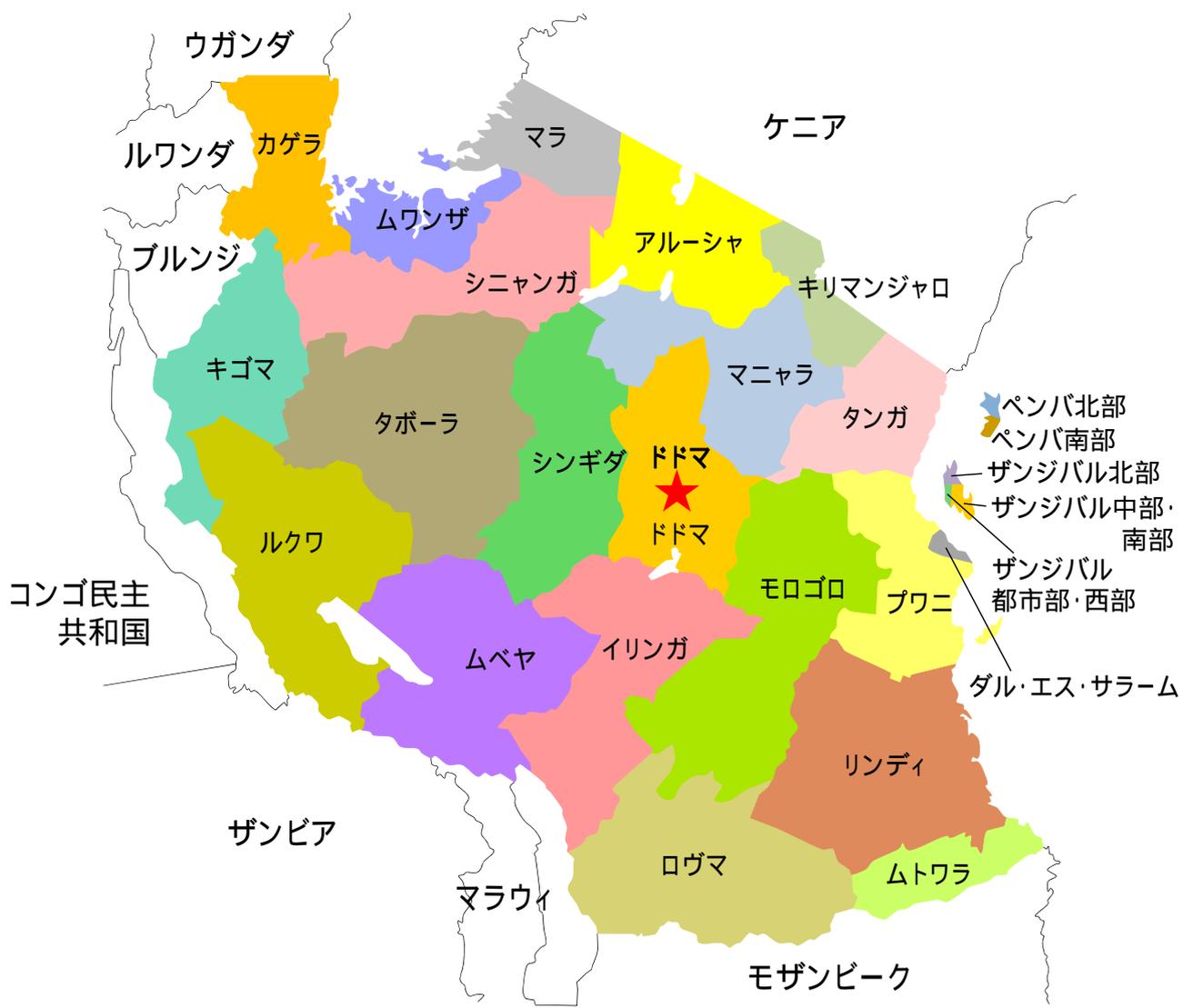


### 1日1.25米ドル未満で 暮らす人の比率 (1994～2008年)



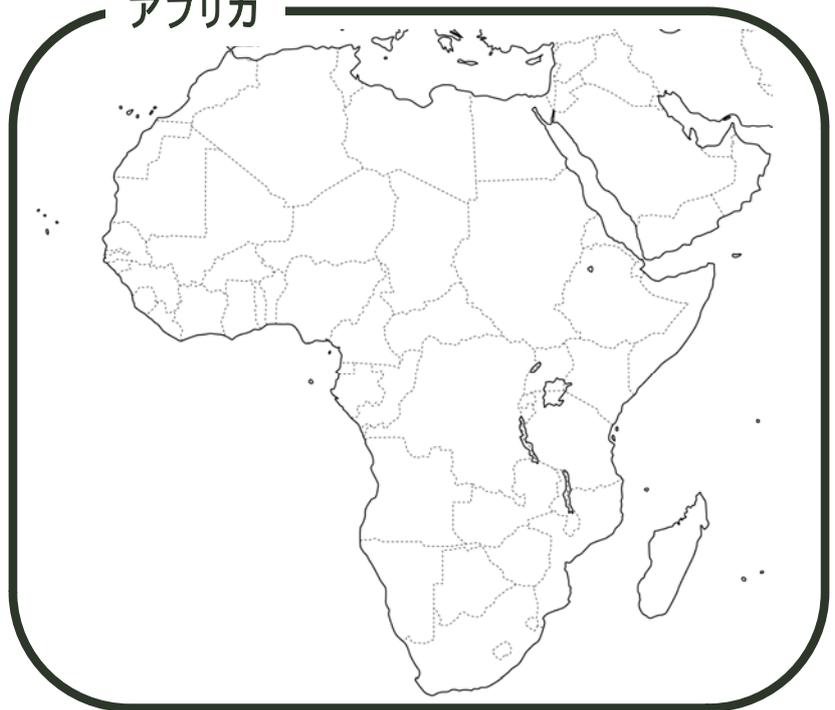
主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 在日当該国人数:法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」 一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率・人口増加率・1日1.25米ドル未満で暮らす人の比率:世界子供白書2011(ユニセフ)

# タンザニア地図





アフリカ





## 参考文献・データ等の出典

外務省ウェブサイト

「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>

「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>

「世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」

[http://www.flickr.com/photos/mofaj\\_tohoku/collections/](http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/)

総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

駐日タンザニア連合共和国大使館 <http://www.tanzaniaembassy.or.jp/>

『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』prayforjapan.jp編 講談社

『タンザニアを知るための60章』栗田和明 根本利通 著 (明石書店)

『ようこそタンザニア NGOのアフリカ・ワークキャンプ奮闘記』佐藤良彦著 (新風舎)

『タンザナイト-僕の職場はタンザニア-』野田直人著 (風土舎)

『タンザニア民話とティンガティンガ~虹の七色どこからきたの?~』宇野みどり著 (国際語学社)

『クロスロード』平成21年11月号 独立行政法人国際協力機構 青年海外協力隊事務局

『平岩父娘のアフリカポレポレツア- ケニア・タンザニアのんびり紀行』

平岩道夫 平岩雅代著 (アートダイジェスト)

『カリブタンザニア』金山麻美編集 (JAPAN TANZANIA TOURS LTD)

『地球の歩き方 東アフリカ』地球の歩き方編集室 著 (ダイヤモンド社)

## ご協力いただいた方たち【敬称略】

尾崎桃代(JICA青年海外協力隊OG)



## 2011年度教材作成チーム

碧南市 犬山市 あま市 長久手市 扶桑町  
特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター  
公益財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ  
わたしたちの地球と未来

 タンザニア連合共和国 

2012年3月

**発行  
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会  
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号  
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-7904 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

**印刷**

トッパン・フォームズ株式会社



